

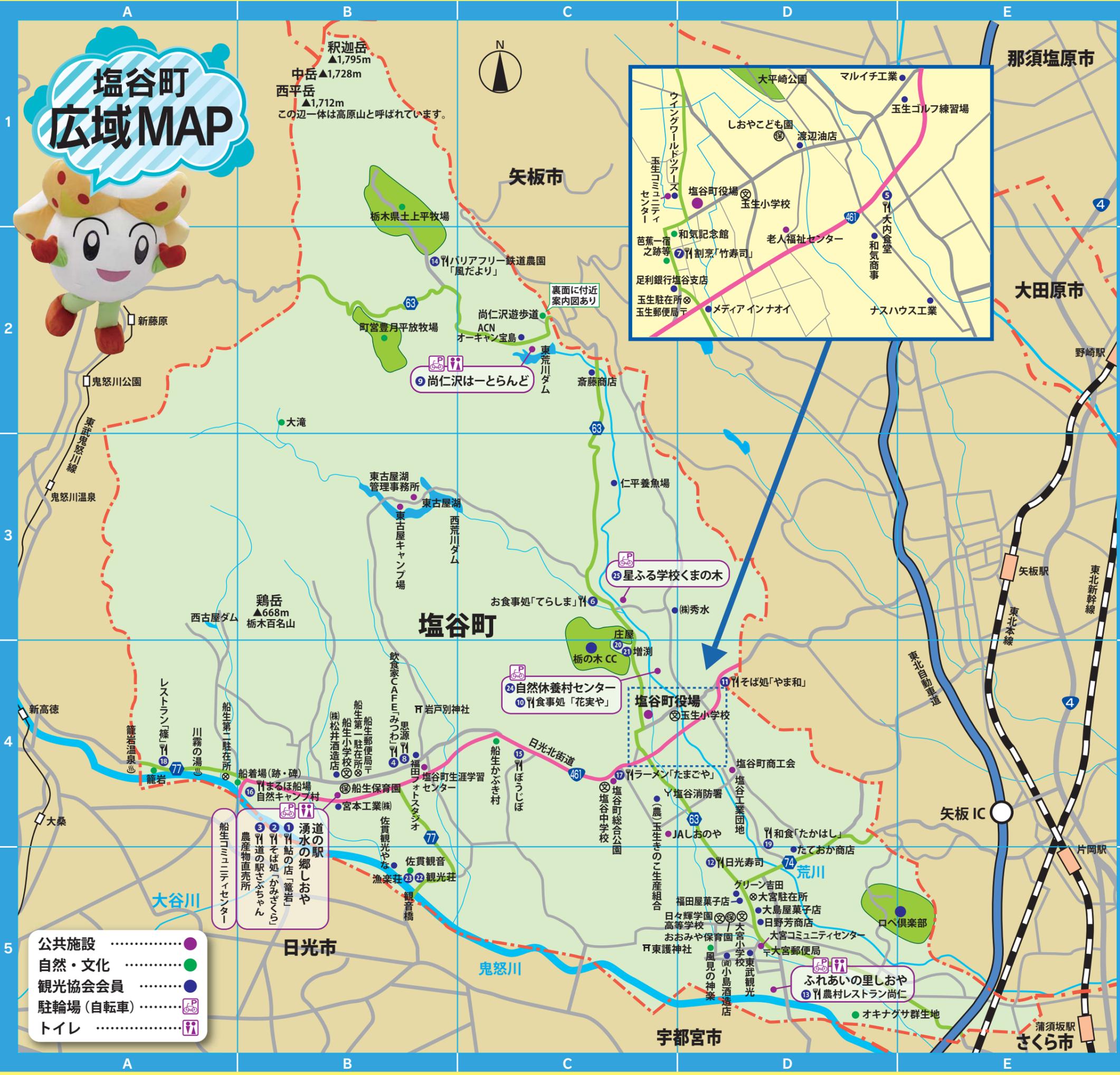


◆◆◆塩谷町役場までのアクセス◆◆◆

車をご利用の場合
 東北自動車道 上河内スマートI.C.より11.6 km
 矢板I.C.より12.6 km
 宇都宮I.C.より21.4 km

電車・バスをご利用の場合
 JR 東北線(宇都宮線) 矢板駅より9.4 km
 宇都宮駅より27.2 km
 東武鬼怒川線 新高徳駅より14.3 km

塩谷町役場
 〒329-2292
 栃木県塩谷郡塩谷町大字玉生 741
 TEL: 0287-45-1111
 URL: <http://www.town.shioya.tochigi.jp>
 担当: 産業振興課 林務商工観光担当
 TEL: 0287-45-2211 (直通)



塩谷町 主な施設

お食事

☎市外局番 (0287)

1	鮎の店「籠岩」	47-4477	
2	そば処「かみざくら」	47-2551	船生3733-1 (道の駅施設内)
3	道の駅さぶちゃん	41-6101 (道の駅事務室)	
4	飲食家 CAFE「みつわ」	47-0704	船生3118-2
5	大内食堂	45-1510	田所2142-1
6	お食事処「てらしま」	45-2552	下寺島284-1
7	割烹「竹寿司」	45-1320	玉生644
8	思源	53-7280	船生3148-3
9	尚仁沢はーとらんど	41-1080	上寺島1618-4
10	食事処「花実や」	45-1465	熊ノ木987-2 (自然休養村センター内)
11	そば処「やま和」	45-2270	田所2203-5
12	日光寿司	45-2288	金枝61-2
13	農村レストラン尚仁	46-0478	上平7052
14	バリアフリー鉄道農園 「風だより」	45-2433	上寺島1529-5
15	ぼうじぼ	47-2468	船生7568-4
16	まるほ船場 自然キャンプ村	090- 7708-0837	船生5870-5
17	ラーメン「たまごや」	45-0588	飯岡1058
18	レストラン「篠」	47-0472	船生7138
19	和食「たかはし」	45-0656	田所2454-21

民宿

20	庄屋	45-1779	東房347
21	増淵	45-0827	東房262

宿

22	観光荘	47-1008	佐貫795
23	漁楽荘	47-0516	佐貫797
24	自然休養村センター	45-1465	熊ノ木987-2
25	星ふる学校「くまの木」	45-0061	熊ノ木802

しおやまちの ゆるキャラ

尚仁沢育ちの

ユリピー

性別●おんなの子
性格●明るく元気
好きな飲み物●尚仁沢湧水
身長●160 cmくらい
体重●ひ・み・つ



ユリピーの
Facebook
だよ!

参加しよう しおやのイベント

8月 ふるさと納涼祭

お問合せ / ふるさと納涼祭実行委員会
TEL 0287-45-2211



12月 しおや湧水の里 マラソン大会

お問合せ / 塩谷町役場生涯学習課
TEL 0287-48-7503



温泉でのんびり♪

川霧の湯 (宿泊可) MAP A4
☎ 0287-47-1037
船生 6978



豊かな自然との ふれ合い体験



佐貫観光やな MAP B5
☎ 0287-47-1246
船生 3875-3
営業期間 ● 4月下旬～(土日営業)
6月～10月(本格営業)



キャンプ場で 家族水入らず

ACN オーキャン宝島 MAP C2
☎ 0287-45-2225
上寺島 1436-1



ゴルフ場 開放感あふれるコースでリフレッシュ!



MAP E5 口ペ倶楽部 ☎ 0287-46-1122
大久保 1859-1



MAP C4 榎の木カントリークラブ ☎ 0287-45-1131
東房 523



塩谷町

湧水と穏やかな
時間が流れるまち

塩谷町観光協会

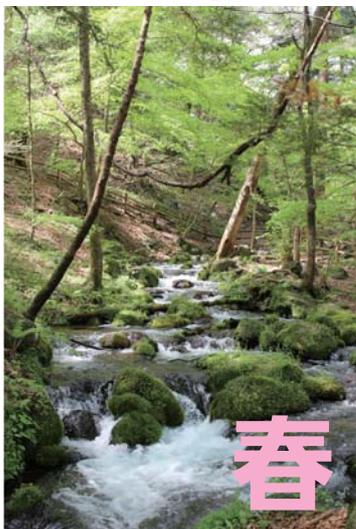
塩谷町シンボルキャラクター
「ユリピー」

尚仁沢湧水

MAP
C2

昭和60年、当時の環境庁より全国名水百選の認定を受けました。町のシンボル高原（たかはら）山の中腹にある原生林に覆われた湧水群から、清らかに澄んだ湧水が日量65,000トンも湧き出ており、全国名水百選の中でも有数の水量を誇っています。また、四季を通じて水温が11℃前後で、冬でも濁水や凍結することなく動植物に豊かな潤いを与えています。

尚仁沢の四季



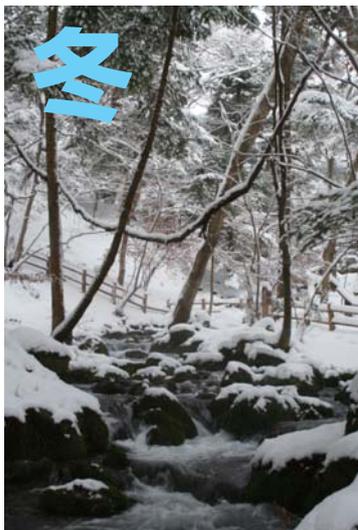
春



夏



秋



冬

★尚仁沢遊歩道案内図★

尚仁沢湧水群

所要時間：片道約25分～30分
距離：約1.5km（途中急勾配あり）

雨や雪等の悪天候により、遊歩道が悪路になる事がありますので、足下には十分お気を付けてください。





『東古屋湖』

MAP B3

3月上旬の解禁より11月まで、週末には多くの釣り人や家族連れで賑わいをみせています。冬には湖の全面が凍結する幻想的な光景がみられ、写真家が多く訪れる撮影スポットとなっています。

亀の子岩



『佐貫観音』

MAP B5

鬼怒川左岸にそびえ立つ高さ64mに及び一大岩塊。岩面には大日如来磨崖仏があり、弘法大師一夜の作と伝えられています。岩の上部には奥の院大悲窟があり、中には貴重な宝物が納められています。大正15年2月24日には国の史跡に指定されました。また、佐貫観音岩頭北側には“亀の子岩”と呼ばれる岩があります。自然現象か人工物か、珍しい姿をしています。

『籠岩』

MAP A4

鬼怒川に大小さまざまな奇岩が突出し、一見コンクリートのようにも思える不思議な構図を描いています。「とちぎの自然百選」にも選定されています。



自然・景勝地

『町営豊月平放牧場』

MAP B2

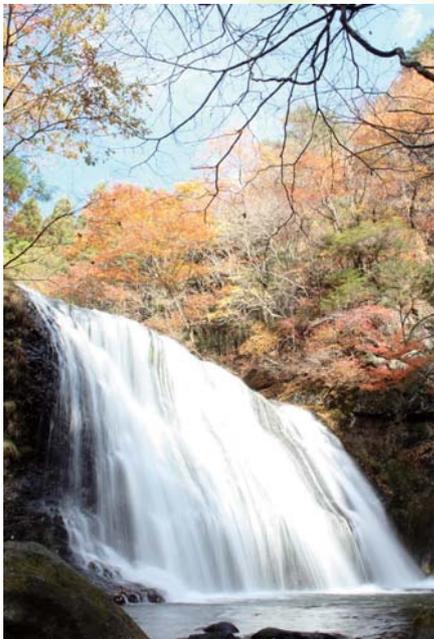
県道63号線を東荒川ダムよりさらに川治温泉方面に向かうと左手にあります。町営の放牧場となっており、春から秋にかけては沢山の放牧牛を見ることができます。



『大滝』

MAP B2

東古屋湖の上流にあり、春には新緑、秋には紅葉が楽しめます。さらに、この付近は近年生息数が減少しているモリアオガエルの生息地となっています。



大滝周辺



モリアオガエル



MAP D5

『オキナグサ』

種子について長く長い綿毛が白髪の老人に似ていることが、翁草(オキナグサ)の由来とされています。塩谷町大久保の鬼怒川河川敷に1000株以上が群生しており、4月から5月頃に開花します。現在は絶滅危惧種に指定されており、これほどまとまった群生地は関東地方でも希少であることから、地元有志が保全活動を行っています。



都市・農村交流施設



『ふれあいの里しおや』

☎ 0287-46-0477
上平 7052

塩谷町の南の玄関口として、県道63号線沿い鬼怒川の橋のたもとにある本直売所。地元新鮮な農産物の直売はもちろん、「農村レストラン」を併設し地元産の食材を使用した蕎麦や四季折々の天ぷら、さらに町産コシヒカリのおにぎりなどを味わうことができます。



『星ふる学校 くまの木』

☎ 0287-45-0061
熊ノ木 802

伝統と歴史ある旧熊ノ木小学校の面影をそのまま残し、宿泊型の体験学習施設として生まれ変わりました。四季を通して多くの体験メニューがあり、中でも蕎麦うち体験や、本格的な天体ドームで観察する星空観察体験は人気があり、県外からも多くの宿泊客が訪れています。

『道の駅 湧水の郷しおや』

☎ 0287-41-6101
船生 3733-1

国道461号線沿い、世界遺産と鬼怒川温泉の都市である日光市への連絡口にある県内20番目の道の駅。地元新鮮野菜の直売、地元産の蕎麦粉と名水とで作られた蕎麦が絶品のレストラン、さらに施設内に設置されたタッチパネルでは、町の紹介や関係者名人にまつわる作品にふれることができます。平成25年4月には、塩谷のグルメを提供する「飲食館」がオープンし、本施設に新たな楽しみが加わりました。

『尚仁沢は一とらんど』

☎ 0287-41-1080
上寺島 1618-4

県道63号線を川治温泉方面に車を走らせると、左手にある本施設。地元新鮮野菜や特産品、軽食を販売しており、四季折々に催すイベントでも観光客を楽しめています。本施設の隣には、尚仁沢源泉に行かずとも、湧水に直接触れることのできる「尚仁沢名水パーク」が併設されており、湧水を求めて県内外からたくさんの方が訪れています。

『自然休養村センター』

☎ 0287-45-1465
熊ノ木 987-2

春には桜とツツジ、秋には彼岸花の名所となっている大平崎公園内にあるのが本施設です。宿泊施設も完備しており、研修や会議等にも利用できます。敷地内には多目的グラウンド、野外ステージ、バンガロー、テニスコート、郷土資料館等の施設を備えています。

芸能・文化・伝統



『風見の神楽』

風見地内大杉神社

栃木県の太々神楽の中でも、古い歴史と伝統を誇るもののひとつで、毎年4月の第1日曜日に東護神社に奉納されています。この神楽の演目は、「総礼の舞」にはじまり、「岩戸の舞」を中心演目とし、「大黒の舞」で終わる36座の神楽で神田流岩戸神社の流れを汲むものです。この神楽の見所は、古事記の神話を黙劇化した岩戸開きのシーンで、勇壮かつ壮大に演じられています。なお、笛・太鼓・踊りはすべて口伝で伝えられています。

県指定無形民俗文化財

また、その他にも寺小路の獅子舞・道下の獅子舞・山口の獅子舞・上平の大杉ばやしと、いずれも歴史と伝統のある民族文化財が今も息づいています。



『和気記念館』

☎ 0287-45-1010
玉生 648

玉生にある和気記念館は、洋画家・和気史郎の生家の蔵を改装して建てられました。肥料を扱う商家の7人兄弟の4番目の3男だった史郎は、玉生の小・中学校を経て宇都宮師範学校に進んだ後、東京芸術大学で洋画を学びました。その後大学を卒業した史郎は京都・奈良の神社を巡り、古都に生まれた伝統に触れ「能」にも出会いました。

こうした歩みの中から創造されたのが「幽玄の世界」と評される史郎独特の絵です。現実でも向こうの世界でもない、まさに「中有」を視つめた目とその想いを油絵に封じ込めています。現在記念館には能、能の舞等を題材にした70点あまりの作品が常時展示されています。



『船生かぶき村』

☎ 0287-47-1061
船生 7575-4

船生の国道461号線沿いに、沢山のほりが立った建物が見えています。初代座長三咲つや氏が、平成6年にこの地に開設した「船生芝居茶屋」です。現在かぶき村では大衆演芸や歌謡ショーなどが行われており、県内はもちろん全国にもファンを拡大し賑わいをみせています。

日光北街道の面影



船着場(碑)

MAP B4



船着場(跡)



芭蕉一宿之跡

MAP C4



奥の細道 芭蕉翁の遺跡

日光北街道は、今市を基点に大渡～船生～玉生～高内(矢板市幸岡)～沢～薄葉～大田原を結ぶ約40kmに及ぶ道であり、別名会津道・日光街道・日光道とも呼ばれ、日光山参詣道として開削されました。日光廟が鎮座し、更に東照宮の大造営以後將軍をはじめ諸大名・旗本などの参詣が盛んになり、当然奥州地方の諸大名・旗本・幕府役人などの往来も多かったとされています。また、物資輸送路としてもこの街道は利用されました。

この北街道は、松尾芭蕉も歩いたとされ芭蕉の旅に同行した弟子の河合曾良が、「曾良旅日記」の中で、玉生地区で一泊したことを記しています。



〔株〕松井酒造店
☎0287-47-0008
船生 3683

MAP
B4

「松の寿」は創業当時の看板銘柄で、超軟水の湧き水を仕込み水に使い、伝統的な手法に則って丁寧に造られています。非常に柔らかな酒質と爽やかな香りを生み出すのが本酒蔵の特徴となっています。

『地酒』

〔資〕小島酒造店
☎0287-46-0903
風見 1185

MAP
D5

本醸造酒を細部にまでこだわり、全て人の手によって造る酒蔵です。小島酒造店の看板銘柄「かんなびの里」は、越後清酒を思わせる淡麗辛口な味わいが特徴の一品です。



『豆腐』
〔株〕秀水

MAP
C3

☎0287-46-0903
熊ノ木 1173-1

塩谷町で栽培された有機大豆と尚仁沢湧水で作られた味自慢の一品。有機大豆の風味を、湧水が最大限に醸し出しています。



『コシヒカリ』

湧水の郷で、清らかな水と恵まれた自然の中で育てられた美味しいお米です。



清らかな水がよい特産品を生み出しています。特産品には水を原料に使用したものから農産物まで、様々な逸品が数多く存在します。

『トマト』

今後の産地化を目指して、積極的に取り組んでいるのが水耕トマト栽培。これも水との新しい関係の始まりです。もちろん従来の土耕栽培トマトも甘くて評判の一品です。



『高原大根』

高原山麓の涼しい気候を活かした高原（たかはら）大根。滑らかな舌触りと豊かな甘みが評判です。秋から初冬にかけて、各地の直売所で多く販売されます。

『ニラ』

独特の香りが食欲をそそる、ビタミン豊富な栄養野菜。新陳代謝を促し、食欲増進や風邪の予防などの効果が期待できます。品質本意で茎の部分から葉先まで甘みがあり、肉厚で葉幅が広いのがしおやのニラです。



『菊』

県内随一の生産量を誇り、今ではブランド化しているのがしおやの菊です。輪菊・スプレーマム・ピンポン等が各市場へ送り出されています。



『しめ縄』

町の伝統産業の一つ「しめ縄」は関東随一。



『里芋ふらい』

塩谷町で数多く生産される里芋を、蒸かしてこねて、高温の油でカラッと揚げたフライです。一口かじれば、粗めのパン粉をまぶした衣のサクリとした歯触りと、しっとりなめらかなに仕上げた里芋の風味を同時に楽しむことができます。中身がぎっしり詰まった食べ応え十分の一品、ソースをかけてお召上がり下さい。里芋ふらいは町観光協会が町内のイベントはもちろん、町外で催されるイベントにも積極的に赴いてPRしており、「尚仁沢はーとらんど」でも購入することができます。